

3. 洗淨剤の洗淨力試験についての一考察(第2報)

時期別、及び地区別の天然污垢に対する 洗淨剤間の洗淨力比較

ライオン油脂株式会社 近藤 邦成
○鈴木益太郎

1. 実際に汚れた天然污垢布について時期別、及び地区別の衿よごれを対象として、洗剤間の洗淨力の比較を行ないその再現性を検討する。

2. 1) 供試洗剤 市販合成洗剤2種

2) 洗淨温度 25°C

3) 洗淨方法 渦巻式電気洗濯機

液量30立，浴比30倍，すすぎ3分間2回。

4) 洗剤濃度 0.2% (メーカー指示濃度)

5) 污垢布 天然污垢布

イ、時期別、2月、5月、8月、10月の4回にわたり弊社工場研究員の白衣の衿に木綿ブロードワイシャツ地を縫付け、3日間実際に着用させて污垢を付着させる。

ロ、地区別 平井地区(ライオン油脂平井工場) 浅草地区(白鷗高校) 赤羽地区(星美学園)の都内三地区をとり、工場研究員の白衣には木綿ブロードワイシャツ地を縫付け、学生のブラウスは木綿ブロード地でかえ衿を作り、何れも3日間着用させて実際の污垢を附着させる。

6) 判定方法 洗淨後肉眼判定で点付けを行ない洗淨剤間の洗淨効果をみる。

3. 天然污垢として衿汚れを使用し、時期をかえ又地区をかえて2洗淨剤間の洗淨力の比較を行なった結果、時期別にも又地区別にも関係なく洗淨効果の高い洗剤は常に洗淨力が高く、極めて再現性のある事が知られた。